

第1章「一般原則」に関する教育規程の改正

－ 環境教育の施行細則の改定 －

<改正条文>

施行細則

第1章	一般原則	1－8－1	環境教育（改正）
第9章	制服及び旗	9－4－1	正装の着用基準（改正）
		9－9－1	記章、標章の着用基準（改正）
		9－9－3	カブスカウトの記章（改正）
		9－9－4	ボーイスカウトの記章（改正）
		9－9－5	ベンチャースカウトの記章（改正）

令和3（2021）年11月28日スカウト教育推進会議承認

令和4（2022）年 2月 公示

令和4（2022）年 4月 1日施行

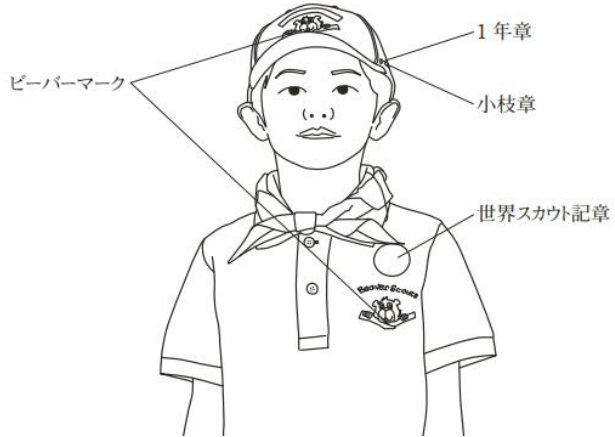
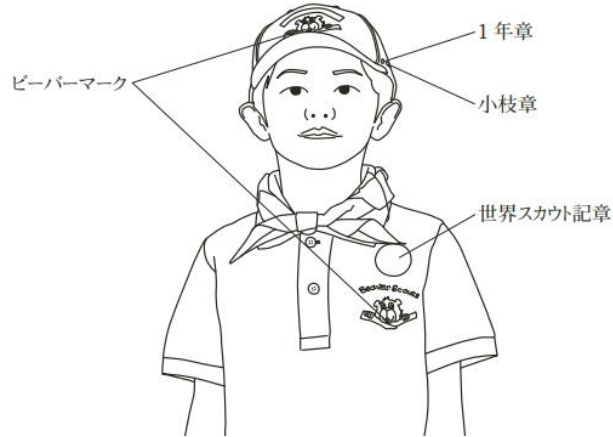
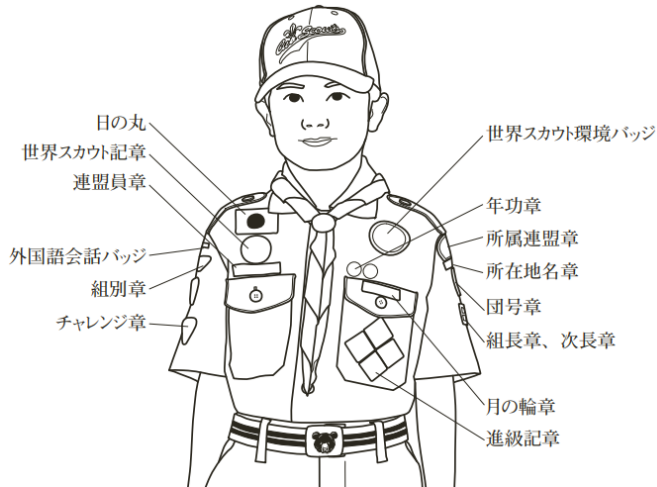
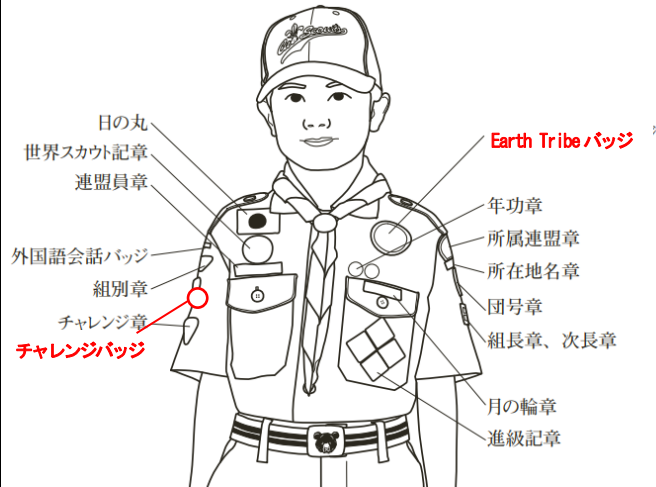
第1章 一般原則—施行細則—

条文番号	現行	改正	備考										
1－8 環境教育	本連盟は、スカウト教育における環境教育の重要性を認識し、環境学習プログラムを開発して提供するとともに、環境調査、環境保全等の活動を奨励する。	(現行条文の通り)											
1－8－1 環境教育	1-8の主旨に基づき、環境に関わる活動を奨励するため、世界スカウト機構が制定した<u>世界スカウト環境バッジ</u>を導入する。 (1) 性格 本<u>バッジ</u>は、環境に関する理解を深め、環境に関わる活動に<u>参加したことを証するために着用する</u>。 (2) 認定 本<u>バッジ</u>は、世界スカウト機構が定める環境プログラムの履修、またはこれと同等の教育効果を持つチャレンジ章、技能章の細目を<u>履修後、環境プロジェクトの実施により着用</u>することができる。 <u>環境プロジェクトとは、世界スカウト機構が定める要件を満たすプロジェクトを団・地区・県連盟により企画し実施すること、あるいは日本連盟が主催し実施する環境に関するプロジェクトを指す。</u> <u>着用期限は当該区分終了時とする。なお、ベンチャースカウト時に取得した世界スカウト環境バッジは、ローバースカウト上進後も継続して着用することができる。</u> (3) 区分 <table><tr><th>区分</th><th>様式・図柄・寸法</th><th>地色及びふち色</th></tr><tr><td>カブスカウト</td><td rowspan="3"> 5.4cm 世界スカウト章は紫</td><td>青</td></tr><tr><td>ボーイスカウト</td><td>緑</td></tr><tr><td>ベンチャースカウト ローバースカウト</td><td>紫</td></tr></table>	区分	様式・図柄・寸法	地色及びふち色	カブスカウト	 5.4cm 世界スカウト章は紫	青	ボーイスカウト	緑	ベンチャースカウト ローバースカウト	紫	1-8の主旨に基づき、環境に関わる活動を奨励するため、世界スカウト機構が制定した<u>環境教育プログラム「Earth Tribe（アース・トライブ）」</u>を導入する。 (1) 目的 本<u>プログラム</u>は、あらゆる人が持続可能な社会の実現に向けて環境に関する理解を深め、地域や仲間と協力して、環境に関わる活動に<u>取り組む機会を提供する</u>。 (2) 対象 本プログラムの対象は、次のとおりとする。 ① ビーバースカウト ② カブスカウト ③ ボーイスカウト ④ ベンチャースカウト ⑤ ローバースカウト及び同年代の指導者 ⑥ 成人加盟員 ⑦ 本プログラムへの取り組みを希望する非加盟員 (3) 認定 本<u>プログラム</u>は、世界スカウト機構が定める<u>学習領域に沿った環境プロジェクトの実践</u>、またはこれと同等の教育効果を持つチャレンジ章、技能章の細目を<u>履修することにより、バッジを着用</u>することができる。 ① Earth Tribe バッジ：スカウト、成人加盟員が着用することができる。 ② チャレンジバッジ：スカウトのみが着用することができる。 成人加盟員は、スカウトや一般の青少年への支援により同等のプログラムを行ったこととし、着用することができる。 (4) 学習領域 本プログラムの学習領域は、それぞれの次のとおりとする。 知る： 選択したプログラムについて、自身の行動を再認識し、生態系のサイクルや自然、気候変動に及ぼす良い影響と悪い影響について知る。この学習領域が完了することにより、Earth Tribe バッジを着用することができる。 協力する： 選択したプログラムについて、地域の生態系の保存と環境の健全性の向上に向けて、実践的な解決策を見極め、実行するために他の人々と協力する。 実行する： 選択したプログラムに対して、環境に優しいライフスタイルや行動そしてプロジェクトを実践し、環境への先駆者として行動する。全ての学習領域が完了することにより、選択したチャレンジバッジを着用することができる。	(新設) 環境プロジェクトとは以降を削除 着用期限は着用部位の箇所です。 区分は削除 (新設)
区分	様式・図柄・寸法	地色及びふち色											
カブスカウト	 5.4cm 世界スカウト章は紫	青											
ボーイスカウト		緑											
ベンチャースカウト ローバースカウト		紫											

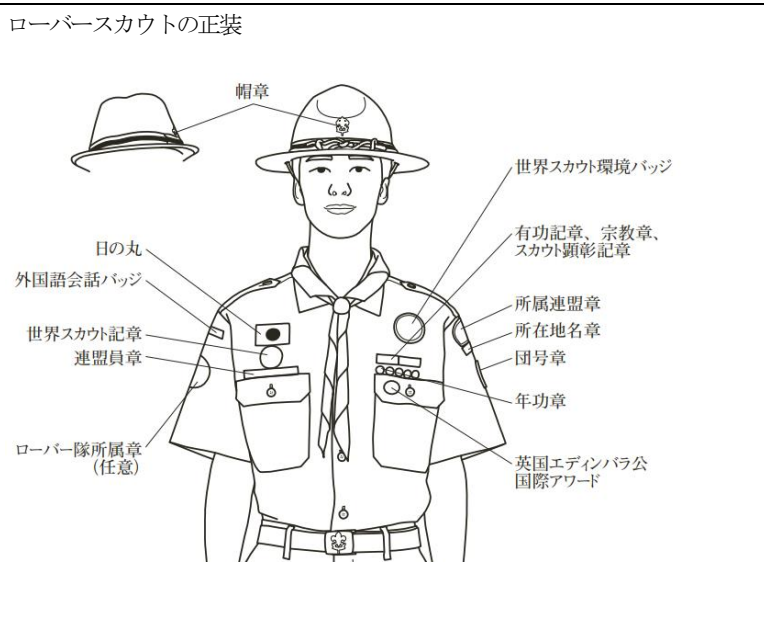
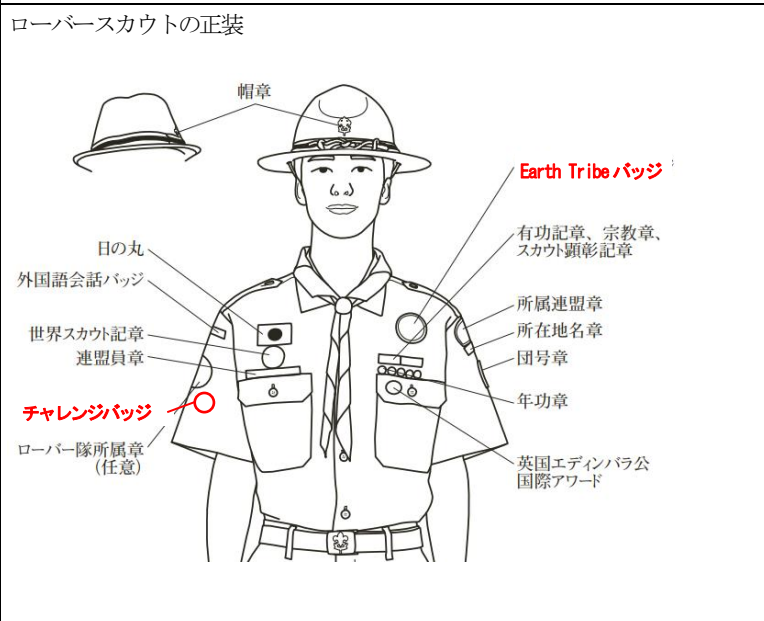
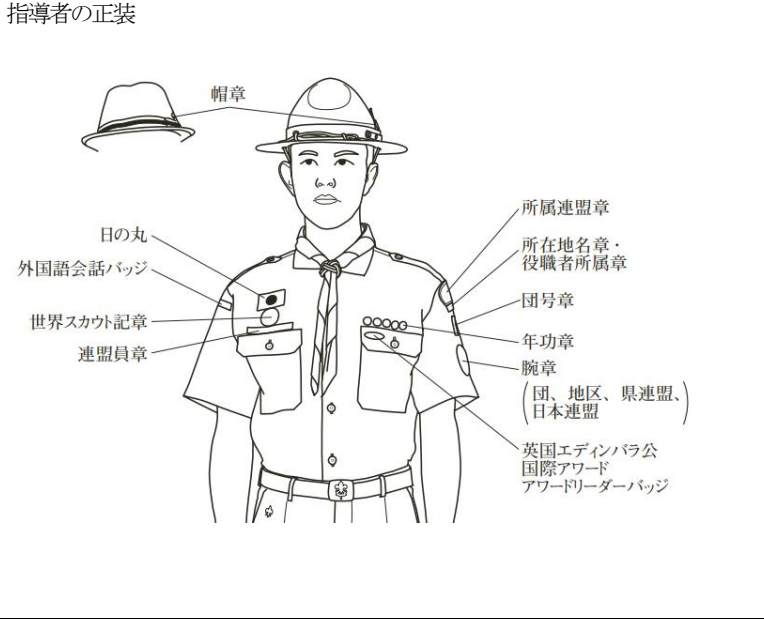
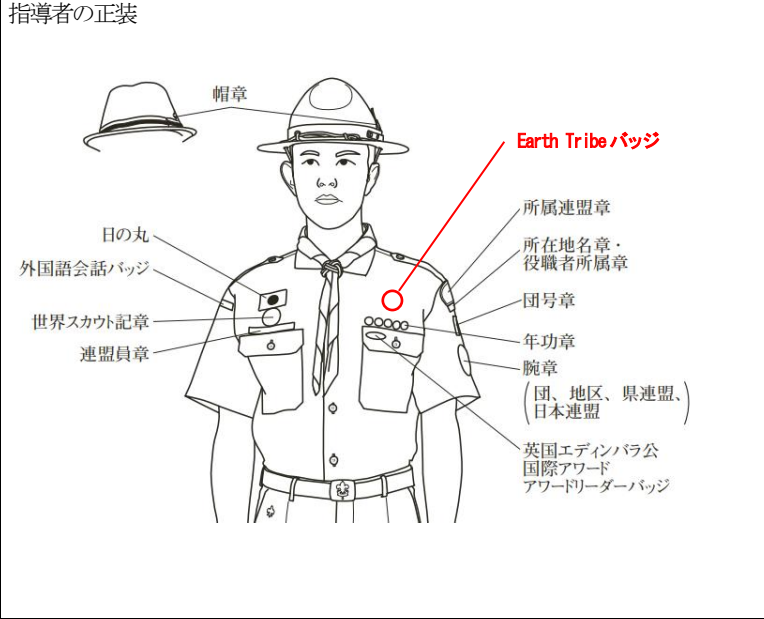
条文番号	現行	改正	備考
	(4) 着用部位 制服左胸ポケットの上方とする。ただし、タスキを着用するスカウトは、それぞれ、タスキの最上部につけることを優先とする。 (5) 取得要件 世界スカウト環境バッジの取得要件は次の通りとする。 (6) 認証・交付申請・授与 世界スカウト環境バッジは、隊長が認証し、団委員長に申請する。授与は所属団においてこれを行う。	(5) 着用部位 Earth Tribe バッジは、制服左胸ポケットの上方に着用する。チャレンジバッジは、制服の右袖の組別章及び班別章の下に着用することを基準とする。 ただし、ビーバースカウトの両バッジの着用については、隊長の判断により服装やバック等の任意の箇所へ着用することができる。 Earth Tribe バッジは上進後も継続して着用することができる。チャレンジバッジの着用期限は取得した部門の終了時とするが、上位の部門における取り組みを行うことで、継続して着用することができる。 (6) 取得要件 3つのチャレンジとそのチャレンジに連動した4つのプログラムを履修する。それぞれのチャレンジに連動したプログラムの履修細目を「知る」「協力する」「実行する」の手順で履修することで、それぞれのバッジを取得できる。各プログラムの履修細目は後述する。 ア「ネイチャーチャレンジ」 i. 環境のアドポケット 	

条文番号	現行	改正	備考
	(世界スカウト機構が定める環境プログラムの要件) ア「人と自然界がきれいな空気と水を備えていること」を理解するプログラムの履修 イ「自生の動植物が生きていくための十分な生息地があること」を理解するプログラムの履修 ウ「人と環境に対する有害物質の危険性を最小限にすること」を理解するプログラムの履修 エ「環境に対して最も適切な行動を実践すること」を理解するプログラムの履修 オ「環境被害や自然災害に備えること」を理解するプログラムの履修	(9) プログラム別履修細目 プログラム別の履修細目については、別に定め、スカウトや指導者向け資料等に示す。	(削除) 環境プログラムの要件は取得要件にこれを集約する。 世界スカウト機構の細目変更にも柔軟に対応できるよう規程には含めず、別に定めることとする。

第9章 制服及び旗—施工細則—

条文番号	現行	改正	備考
9-4-1 正装の着用基準	ビーバースカウトの正装 	ビーバースカウトの正装 	・ 任意の箇所に着用するため変更無し
	カブスカウトの正装 	カブスカウトの正装 	・ 世界スカウト環境バッジを Earth Tribe バッジに修正(実際の運用面では 2022 年 3 月まで取得できる) ・ チャレンジバッジについて追記

条文番号	現行	改正	備考
9-4-1 正装の着用基準	ボーイスカウトの正装	ボーイスカウトの正装	- 世界スカウト環境バッジを Earth Tribe バッジに修正(実際の運用面では 2022 年 3 月まで取得できる) - チャレンジバッジについて追記
	ベンチャースカウトの正装	ベンチャースカウトの正装	- 世界スカウト環境バッジを Earth Tribe バッジに修正(実際の運用面では 2022 年 3 月まで取得できる) - チャレンジバッジについて追記

条文番号	現行	改正	備考
9-4-1 正装の着用基準	ローバースカウトの正装 	ローバースカウトの正装 	- 世界スカウト環境バッジを Earth Tribe バッジに修正(実際の運用面では 2022 年 3 月まで取得できる) - チャレンジバッジについて追記
	指導者の正装 	指導者の正装 	Earth Tribe バッジについて追記(本プログラムについては、成人加盟員も取得・着用ができる)

条文番号	現行	改正	備考																				
9-9-1 記章、標章の着用基準	(9) 班別章・組別章・チャレンジ章・技能章 外国語会話 バッジ 組別章 チャレンジ章 (CS) 右袖 外国語会話 バッジ 班別章 技能章 (BS, VS) 右袖 技能章	(9) 組別章・班別章・チャレンジ章・技能章・Earth Tribe 外国語会話 バッジ 組別章 チャレンジ章 (CS) 右袖 外国語会話 バッジ 班別章 技能章 (BS, VS) 右袖 外国語会話 バッジ 班別章 技能章 (RS) 右袖 チャレンジバッジ Earth Tribe バッジ チャレンジ バッジ チャレンジ章 技能章	- 選択課目改定に伴い、挿絵の変更 - 挿絵説明文の修正 - チャレンジ章および技能章を含めた取得順に着用します。																				
9-9-3 カブスカウトの記章	カブスカウトの記章は次のとおりとする。 <table><thead><tr><th>区分</th><th>様式・図柄</th><th>寸法</th><th>地色</th><th>着用部位その他</th></tr></thead><tbody><tr><td>(3)</td><td> (図は読書家) </td><td>5.0 × 3.5 cm</td><td>黄色</td><td>6 課目までは、組別章の下につける。ただし、5 課目以上の場合、タスキに着用できる。この場合は、右肩から左脇下にかける。</td></tr></tbody></table>	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(3)	(図は読書家)	5.0 × 3.5 cm	黄色	6 課目までは、組別章の下につける。ただし、5 課目以上の場合、タスキに着用できる。この場合は、右肩から左脇下にかける。	カブスカウトの記章は次のとおりとする。 <table><thead><tr><th>区分</th><th>様式・図柄</th><th>寸法</th><th>地色</th><th>着用部位その他</th></tr></thead><tbody><tr><td>(3)</td><td> (図は読書家) </td><td>5.0 × 3.5 cm</td><td>黄色</td><td>6 課目までは、組別章の下に着用できる。ただし、チャレンジバッジを含め 5 課目以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下にかける。</td></tr></tbody></table>	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(3)	(図は読書家)	5.0 × 3.5 cm	黄色	6 課目までは、組別章の下に 着用できる 。ただし、 チャレンジバッジを含め 5 課目以上の場合 は袖から外して 、タスキに着用する。 タスキ は右肩から左脇下にかける。	チャレンジバッジを含めた取得数に応じて、タスキに全て付け替えることとする。
区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																			
(3)	(図は読書家)	5.0 × 3.5 cm	黄色	6 課目までは、組別章の下につける。ただし、5 課目以上の場合、タスキに着用できる。この場合は、右肩から左脇下にかける。																			
区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																			
(3)	(図は読書家)	5.0 × 3.5 cm	黄色	6 課目までは、組別章の下に 着用できる 。ただし、 チャレンジバッジを含め 5 課目以上の場合 は袖から外して 、タスキに着用する。 タスキ は右肩から左脇下にかける。																			

条文番号	現行					改正					備考
9-9-4 ボーイスカウトの記章	ボーイスカウトの記章は次のとおりとする。					ボーイスカウトの記章は次のとおりとする。					チャレンジバッジを含めた取得数に応じて、タスキに全て付け替えることとする。
	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	
	(4)	技能章  (図は野営章)	直径 3.8 cm の円形	各章により異なる	6 課目までは、班別章の下につける。ただし、7 課目以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下にかける。		(4)	技能章  (図は野営章)	直径 3.8 cm の円形	各章により異なる	6 課目までは、班別章の下に 着用できる 。ただし、 チャレンジバッジを含め 5 課目以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下にかける。
9-9-5 ベンチャースカウトの記章	ベンチャースカウトの記章は次のとおりとする。					ベンチャースカウトの記章は次のとおりとする。					- チャレンジバッジを含めた取得数に応じて、タスキに全て付け替えることとする。
	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	
	(5)	技能章  (図は野営章)	直径 3.8 cm の円形	各章により異なる	6 課目までは、ベンチャー認識章の下につける。ただし、7 課目以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下にかける。		(5)	技能章  (図は野営章)	直径 3.8 cm の円形	各章により異なる	6 課目までは、ベンチャー認識章の下に 着用できる 。ただし、 チャレンジバッジを含め 5 課目以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下にかける。